

【TEL&FAX】

花一会ホームページ

0136-57-6085



【MAIL】

hanaichie@voice.ocn.ne.jp



Facebook



Instagram



Twitter

花一会図書館便り

10・11月号（令和5年11月1日発行）

第13回

「郷土探索への道 番外編」

50年前の教科書

1967（昭和42）年から1974（昭和49）年頃に蘭越町内の小中学校で使用されていた教科書99冊を寄贈いただきました。今回は国語の教科書の一部をご紹介します。他にも算数、理科、社会、英語、生活、音楽、など様々な教科が揃っています。

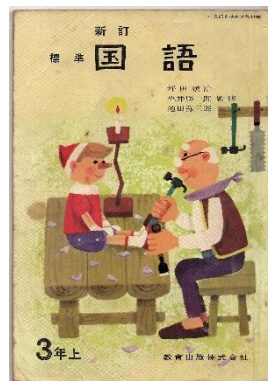
仕分け作業をしていた場に偶然居合わせた利用者の方は、懐かしい！と国語の教科書をじっくりと眺め、「当時の友達の様子や授業風景、先生との思い出がよみがえってきました」と話してくださいました。館内に展示していますので、皆さんもぜひお手に取ってみてください。



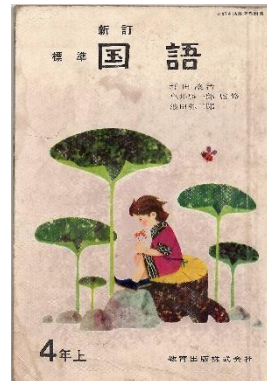
1年生(下)



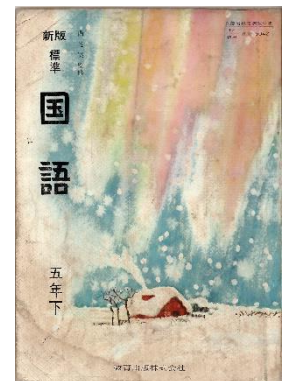
2年生(上)



3年生(上)



4年生(上)



5年生(下)



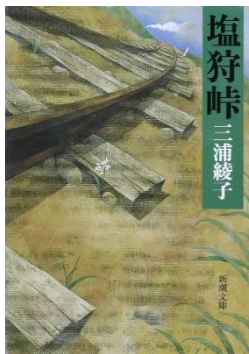
6年生(下)

1年(下)の目次。→
中の挿絵も殆どがカラーで綺麗。



教科書は全て
貸出しOK

今月のおすすめ本 コーナー



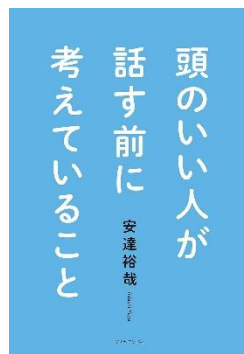
『塩狩峠』

三浦綾子 著 (新潮社)

あなたは友のために自分の命を捨てることができますか？私は『塩狩峠』の主人公・信夫の生き方に衝撃を受けました。この本を通して、著者が語りかける、「本当の愛とは何か」。この一冊が

日々私にどうやって生きるか、教えてくれている気がします。

秋道こころ(目名/12歳)



『頭のいい人が話す前に考えていること』

安達裕哉 著 (ダイヤモンド社)

日常的なコミュニケーションの場面で陥りがちな自分本位の思い込み、感情的なものの言い方。本書に書かれている七つの黄金法則と五つの思考法を

実践することによりこれらを解消することができる。より良い人間関係の構築にも繋がる。

笠井三葉留(蘭越)



『ヒロイン』

桜木紫乃 著 (毎日新聞出版)

毒ガス事件の共犯として 17 年の逃避行の果てに逮捕される場面が序章で描かれる。もしもあの角を曲がらなければ違う人生だったのだろうか。だが、どの道も結局は自らの意思のあるところに収束する。自分の人生の主人公は自分なのだから。

に収束する。自分の人生の主人公は自分なのだから。

笠井三葉留(蘭越)



『青ちゃん琉 失敗知らずの定番料理』

青山則靖 著 (北海道新聞社)

北海道新聞の人気連載が1冊の本に。下処理、調理法などのコツをしっかりと教えてくれる本書には、一つ一つのレシピに動画のQRコードも付いて

いてとっても親切。チャーハンや“塩水”でしっとりパラパラに？思わず試してみたくなる。

宗教 と カルト



『小川さゆり、宗教2世』
小川さゆり(小学館)



『「神様」のいる家で育ちました』
宗教2世な私たち』
菊池真知子(文藝春秋)



『カルト村で生まれました。』
高田かや(文藝春秋)



『信じる者は、だまされる。元統一教会信者だから書けた「マインドコントロール」の手口』
多田文明(清談社)



『教団X』
中村文則
(集英社)



『星の子』
今村夏子
(朝日新聞出版)